

秋の褒章

令和2年秋の褒章が発表され、本市からは、藍綬褒章に2人が選ばれました。

永年にわたって各分野の発展に尽力され、その功績が認められたお二人をご紹介します。

茨城県功績者表彰

11月13日、各分野において、県勢の発展に著しい功績があった人に贈られる茨城県功績者表彰が発表されました。

永年にわたり各分野で活動し、その功績が認められたみなさんをご紹介します。

国税庁長官表彰

多年にわたり、申告納税制度の普及発展及び税知識の普及に努められた人に贈られる国税庁長官表彰が発表されました。本市から1人が受賞されましたので、ご紹介します。

＊藍綬褒章

下館商工会議所副会頭

なかの かつや
中野 克哉さん

(63歳・末広町)



昭和56年、下館化工(株)に入社し、平成4年からダテックス(株)代表取締役役に就任。平成22年から、下館商工会議所副会頭として地元商工業の振興に尽力されています。「受章の栄に浴し、恐縮しております。関係する皆様方に、心より感謝申し上げます。この度の受章を励みに、なお一層、精進して参ります」。

＊藍綬褒章

保護司

こばやし いさむ
小林 勇さん

(76歳・小川)



人の立ち直りを支える保護司として、平成10年に4市1町で構成される西地区保護司会に加入。現在も更生保護や犯罪予防の啓発活動などに貢献されています。「大変光栄です。家族や会社の仲間の協力があったからこそその受章と、心より感謝しています。今後は、培ってきた知識と経験を活かし、地域のために貢献していきたいです」。

元茨城県いちご経営研究会会長

まつもと かずお
松本 一雄さん

(80歳・羽方)



平成16年、茨城県いちご経営研究会副会長に就任し、平成17年にはJ A北つくばいちご部会会長を兼任。平成23年から2年間、同研究会会長として会の円滑な運営と研究活動の充実を図り、生産性の向上に貢献されました。「受賞にあたり、大変光栄に思います。受賞は、家族や関係者の支えがあってこそのもので、心から感謝しています」。

(一財)茨城県交通安全協会理事

いしじま かずお
石島 一夫さん

(71歳・高島)



昭和53年に下館地区交通安全協会下館支部竹島分会に入会。平成25年に茨城県交通安全協会理事に就任し、反射材の着用推進や交通安全教育など県内の交通事故防止に多大な貢献をされました。「地域のみなさんのご協力があってこそその受賞であり、大変光栄に思います。これからも地域の安全のため、微力ながら貢献していきたいです」。

下館税務署管内青色申告会連合会会長

やまなか たもつ
山中 保さん

(84歳・大町三丁目)



永年にわたり青色申告会会員として記帳指導や研修会などを実施。平成15年から16年間、連合会会長として、適正な申告納税制度の実現や税知識の普及など幅広く活動されています。「荣誉ある賞を拝受し、大変光栄です。これも関係各位のおかげと感謝しております。今後もこの荣誉に恥じぬよう、活動を続けてまいります」。

筑西市消防団副団長

つかだ としお
塚田 俊夫さん

(68歳・関本中)



昭和55年、郷土愛護の精神から関城町消防団に入団。平成25年から筑西市消防団副団長として団員を統率し、平成27年9月関東・東北豪雨の際には、危険区域の警戒や消防、警察の後方支援など、救助復旧活動に多大な貢献をされました。「受賞を大変うれしく思います。おごれることなく、今後も消防団活動に邁進してまいります」。